

SSKR

C I L 東大和通信 第2号

編集 C I L 東大和

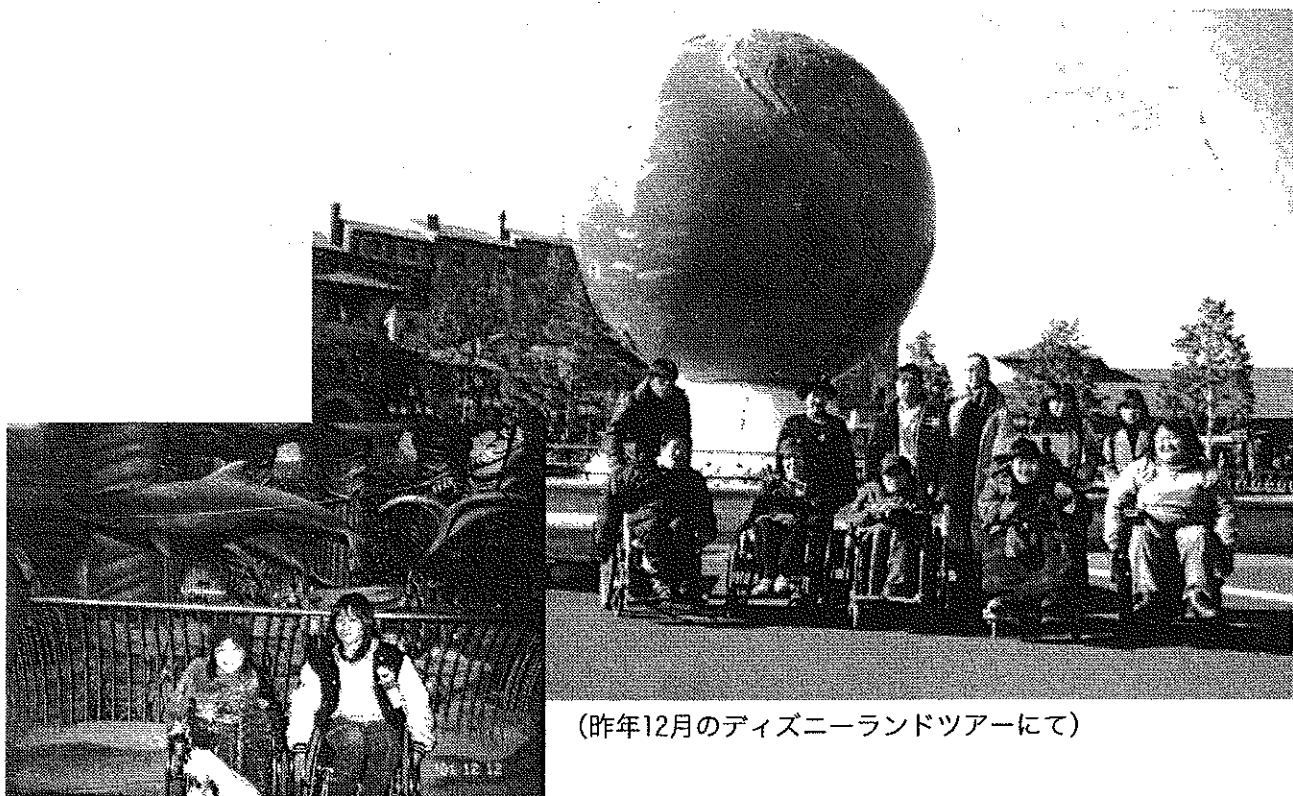
〒207-0014 東京都東大和市南街1-8-12 ドエル東大和1F

TEL: 042-567-2622 FAX: 042-567-2912

発行所 東京都世田谷区砧6-26-21

障害者団体定期刊行物協会 定価100円

随分ご無沙汰いたしました、皆様いかがお過ごしでしょうか。梅雨が明け、暑い夏が到来しました。湿気に負けず、ひまわりのように真夏の太陽からエネルギーをたくさんもらいましょう!!



(昨年12月のディズニーランドツアーにて)

目次

支援費セミナーその壱を開催しました.....	p2
支援費セミナーその弐 予告.....	p2
当事者パワー集結!!.....	p2
吉祥寺に繰り出しました.....	p3
新しい職場仲間が増えました.....	p4
介助者研修会開催中!.....	p4
市内グルメツアー企画発信.....	p5
足跡.....	p5
C I L 東大和ではこんなサービスを提供しています/後記.....	p6

支援費セミナー を開催しました!!

CIL東大和主催で、来年度から始まる支援費支給方式について、地域の方々を対象としたセミナーを企画、2002年3月30日(土曜日)に無事終了しました。講師は自立生活センター小平代表・全国障害者介護保障協議会事務局長の川元恭子さん。参加人数は約30名で、市内の障害者の方々だけでなく、ヘルパーさん、福祉関係団体のスタッフなど、多くの方が興味を持って来ていただきました。

◇ セミナーを終了して ◇

障害者の中でも、支援費制度が始まるということだけでなく、全身性障害者介護人派遣制度さえ知らなかった人が多く、大変参考になったという声を多く寄せていただきました。

支援費の説明だけではなかなか難しくてわかりにくいことも多かったのですが、最後のQ&Aを通して理解できる部分が多くなっていったという声を聞く限り、一方的な説明会だけではなく、市民が自由に質問できる場の必要性を強く感じました。

◆ 次回予告! ◆

今回のセミナーの段階では、まだ厚生省の中でも決定していない事項も多く、説明を求められても答えられない場面もあったので、今後、第2回、3回支援費セミナー開催の期待に応えていけたらと思いました。

そこで、早速第2回目の支援費セミナー開催いたします!!

日時：9月14日(土曜日) 13:30～

場所：未定

講師：前回に引き続き川元恭子さん

他、利用者の立場から、ヘルパー派遣事業所の立場から、など、さまざまな視点からの話を聞かせていただければと思っています。また、時期が近くなりましたらチラシを作ってお知らせいたしますので、是非みなさま奮ってご参加ください!

■ 当事者パワー結集!!

5月27日に、DPI日本会議、JILなどの呼びかけで、支援費制度の全国行動が行われ、CIL東大和も参加しました。時折、小雨の降るあいにくの天気でしたが、全国から400名を超える当事者や関係者が集まり、来年4月から始まる支援費制度について、厚生労働省へ要望書を提出しました。

要望事項については、いくつかありますが、利用者負担については本人所得に基づいて行うことや、全身性障害者介護人派遣事業についてなどは、今だ詳しいことは明らかにされていません。8月末には時間単価や全身性等の扱いなどが厚生労働省から発表され、10月からは支援費の申請が始まります。

見切り発車状態の支援費制度ですが、今私たちが受けているサービスの低下がないように、私たちにとって使いやすい制度にするため、これからはしっかりと中央の動きにアンテナを張っていきましょう。

花見 de リフレッシュ ……!?

ではなく レッツゴー吉祥寺!

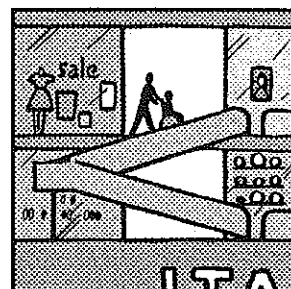
4月3日にお花見を企画したのですが、今年の異常気象のためお花が散ってしまったことと、IL担当が入院などしていたもので、1週間遅れの4月10日に吉祥寺に遊びに行くプログラムへと変更しました。

参加者はこじんまりと2人。それぞれに介助者がつき、担当海老原にも介助者がついて計6名で行ってきました。今回のテーマは「主体性を持って介助者を利用する」「ドア to ドアの移送サービスばかりでなく、公共交通機関を使ってみる」。東大和市駅前集合、立川までリフト付バスで行き、そこから中央線に乗り換えて……。リフト付バスは初めて使った、という声もありました。

吉祥寺駅で解散した参加者は、買物をしたりお昼を食べたり、思い思いの一日を過ごしたようです。なかには昼間っからアルコールのお世話になった人も……。家族と一緒にそんな経験もあまりできないかもしれませんね!?

今後はもっともっと若い利用者にもCIL東大和を知ってもらいたいので、養護学校などにチラシを持っていったり話をしに行ったり、アピールしていけたらと思います。

最後にひとつ、「レッツゴー吉祥寺」に参加してくれた志村哲さんの感想文をご紹介します。



4月10日に、3人が来た。

朝、10時頃集まった。

立川駅から吉祥寺へ行く。

4時には、終わるから、それまでは楽しもう。

だけど、午前中は、ほとんどCDを買った。

吉祥寺は、かなり面白かった。

明石さんと、お昼ご飯を食べた。

2階に、お店ができた。

NOFXを買いました。

午後、本を眺めてみたり、服装を見た。

一日、なんだかんだいって、本当に楽しめた。

志村 哲



Welcome!! New Face!!

C I L東大和に新しいスタッフが加わりました。自己紹介していただきました。

— 蘇 恩實 (ソ ウンシル) —

はじめまして。蘇恩實と申します。

私は韓国人なんです。日本に来てもう4年目になりました。最初は誰もいないところでいろいろ大変なこともあり寂しさもあったんですけど今は日本の生活に慣れてきました。5月からC I Lに入りました。事務所の仕事と介助の仕事をさせてもらっています。介助の仕事はまだ慣れてないけど誰かのために私自身が役に立っているって言うのがとっても嬉しいです。まだわからないことはいっぱいあるんですけどこれから一生懸命頑張っ
て行きたいと思えますのでどうぞよろしくお願
い致します。

— 黒枝 万理 (くろえだ まり) —

初めまして。6月からC I L東大和の隣の社会福祉法人幹福社会にコーディネータとして勤務することになりました、黒枝です。私は市内南街に住んでいて自転車で通っています。以前は特別養護老人ホームで介護職員として働いていました。就職先は幹福社会ですが、C I Lの利用者さんとも今後関わっていきます！ 在宅の仕事は初めてですので緊張していますが、自分なりに一生懸命頑張りますのでよろしくお願
いいたします。

わかあ〜い〜ち〜からあ〜とお〜♪ というわけで、今後の活躍に期待できそうです。また、スタッフだけでなく、利用者も増やしたいC I L東大和なのでした。

<介助者研修会ただいま開催中！>

いままで、介助者として登録してもらったアテンダントも沢山いるのですが、ちゃんとした研修もせず、介助の仕方は利用者任せになっているところがありました。しかし、いかに「介助にマニュアルはなし」とは言っても、基本は基本。車椅子のたたみ方や腰を痛めない抱え方など、本当に基本的な技術を今回知ってもらおうと思います。そして、技術だけではなく、その上に「利用者主体」ということをしっかり理解してもらおうと思います。

◆ 内 容 ◆

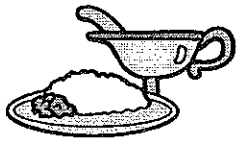
7月20日 C I Lの理念・成り立ちについての講義
(町田ヒューマンネットワーク代表 ヒッピーこと関根善一さん)

7月27日 基本的な身体介助
(抱える、食べる、着替える、車椅子を押す、たたむ、段差などなど。
By C I L立川 コーディネータ 田中岳人さん)

8月3日 街に出てみよう
(車椅子でのフィールドトリップ。公共交通機関を使ってみよう・満喫しよう初めての視線浴)

8月10日 まとめ

市内グルメツアー企画発信



東大和にCILが設立されてはや1年。もっと自立生活センターができたことをアピールしたい、地域に根ざした活動をしていきたい、そのためには市内をもっと知っておかなければ、でも自分たちが楽しめる企画がいい、ということで考えたのが



【東大和グルメツアー！】

市内の障害者と呼ばれる人と（もちろん障害者と呼ばれない人とも）いろいろなお店を食べ歩き、バリアフリーの促進と障害者と地域のふれあいの機会を多く作っていければと思っています。詳細はとじこみのピラを参照してください！ ご応募お待ちしております！！

足 跡

- 12月 1日 CIL設立記念パーティー
12日 東京ディズニーシーツアー
14日 忘年会
25日 事務所改装
28日 仕事納め
- 1月 4日 仕事始め
7日 リフト会議
18日 八王子にてTIL会議に参加
21日 JIL職員研修に参加（田淵、井上）
26日 立川の介助者研修会、支援費セミナーに参加
- 2月 4日 運営委員会
7日 小平に研修に行く（田淵、海老原、明石）
8日 町田ヒューマンネットワークのILに参加（海老原）
14日 西砂川小学校へ出前講座（田淵、海老原）
22日 町田IL（海老原）
27日 都庁へ支援費セミナー懇親会
- 3月 3・4日 スタジオ文京のIL参加（田淵）
8日 町田IL（海老原）
- 4月 5日 東京都福祉振興財団の説明会
10日 レッツゴー吉祥寺IL開催（海老原）
22日 東大和市社会福祉課課長と面談
- 5月 10日 武蔵村山支援センターに訪問
13日 NPO申請、海老原入院！
14日 大阪にてJIL総会に参加（田淵、井上）
27日 支援費決起集会（我が事務局長シュプレヒコールを誘導す！）
- 6月 8日 運営委員会
10日 介助者研修会検討委員会
14日 移送研修会
22日 アジアシンポジウム
27日 第2回介助者研修会検討委員会
- 7月 6日 日韓障害者国際交流会参加（田淵）
12日 都庁にて支援費説明会
18日 第3回介助者研修会検討委員会
20日～ 介助者研修会！

☆CIL東大和では、こんなサービスを提供しています

☆自立生活プログラム

障害を持つ人が施設を出て、もしくは親元から離れて、地域で自立生活を実現したいと思ったとき安心して自立生活を始められるように、障害をもつ人同士技術・体験を伝え合うプログラムを行っています。

- *自立生活をしている人の話を聞く
- *住宅の探し方を考える
- *金銭管理や栄養管理について勉強する
- *行政サービス・制度の利用法を勉強する など

☆ピアカウンセリング

自ら障害を持つ仲間（ピア）である当事者カウンセラーが、精神的サポートと情報提供を通して悩み事や自立生活に必要な相談に応じます。

☆介助派遣

CILでは利用者と介助者（アテンダント）両者に会員登録していただいています。会員登録していただいた利用者の方には、そのニーズに沿って24時間365日、有料介助者派遣を行います。

☆その他の事業

- 点字翻訳：団体・市役所のパンフやニュースレターなどの点訳、名刺への点字入力などを行っています。
- 権利擁護：障害者の権利を守るために、他団体とも協力しながらさまざまな活動に取り組んでいます。
- 機関紙発行：地域の皆さんと、ともに新しく住みやすい社会を作っていけるよう、私たちの活動を少しでも地域の皆さんに知っていただければと思います、「CIL東大和通信」を発行しています。

☆移送サービス

車イスのまま乗車できるリフトカーで、外出のお手伝いをします。運行は24時間365日行っており、利用回数、走行距離、利用目的に制限はありません。外出先での待機もします。

CIL東大和 事務所

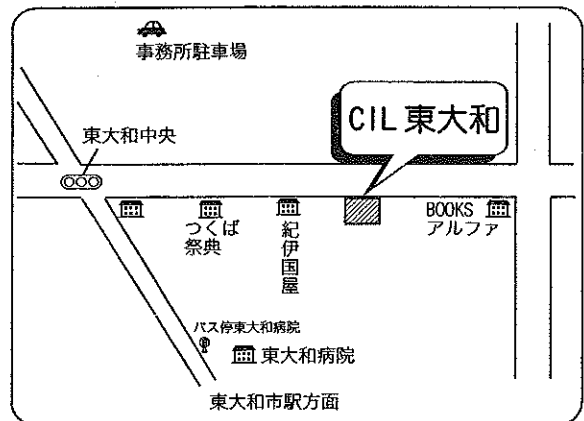
〒207-0014 東京都東大和市南街1-8-12
ドエル東大和1F

TEL 042 - 567 - 2622

FAX 042 - 567 - 2912

***** 受付時間*****

月曜日～土曜日の9:00～17:45



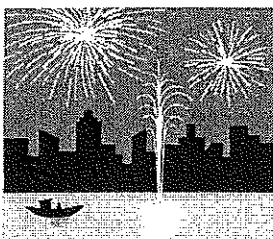
年会費について

正会員：当センターのサービスの利用会員・介助スタッフ・運転会員 3000円

賛助会員：当センターの趣旨に賛同し、資金援助をしてくださる方

個人（1口） 3000円

団体（1口） 10000円



後記 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

真夏の陽射しが強くなりますが、冷たいものを取りすぎていませんか？ 外で仕事をして走り回っていると夕方にはTシャツに汗の塩がにじんでビックリします。

こんな時は皆さんも暑さに負けず、フレッシュ（平均年齢）になった「CIL東大和通信」を読んで元気を出してもらえたら幸いです。（A.N.）



今秋 2002 年 10 月は札幌へ!



第6回 DPI 世界会議札幌大会への参加登録が始まります!!

早期割引期間 4月1日~7月15日

DPI (障害者インターナショナル) は「われら自身の声」(当事者主体)を掲げ、障害者の権利と自立生活実現を目指して活動している国連のNGO組織です。現在、150 を超える国が加盟し、日本でも 1986 年にDPI 日本会議がつけられました。以降、「誰もが利用できる交通機関を求める全国大行動」(交通アクセス全国行動)の展開や、障害者欠格条項撤廃に向けた取り組み、そして交通バリアフリー法制定をはじめ

めとする様々な政策提言を行ってきました。

そのDPIの第6回目の世界会議が、今年2002年10月に札幌で開催されます。世界各国からの参加者も含めて総勢2000人規模の大会となります。この4月~7月15日はDPI世界会議の「早期割引登録」期間となっています。この時期に一人でも多くの方が登録されることをお待ちしております。

インターネットからの登録 ⇒ <http://homepage2.nifty.com/dpi-japan>

登録用紙の請求 ⇒ NPO 法人 DPI 日本会議 FAX: 03-5256-0414

各地で地域集会、学習会の開催を!

—DPI世界会議開催を草の根の障害者運動の発展・結集の機会に—

DPI 日本会議は、「DPI 世界会議・全国行動委員会」を立上げ、各地で地域集会の開催を呼びかけています。

今、地域から障害者自身の動きを巻き起こし、「われら自身の声」と力を結集していくことが求められています。特に、2003 年からの「利用契約型」制度では、地元自治体への働きかけとともに、サービス供給の仕組みに障害当事者や自立生活センター・作業所等が参画していくことがポイントになります。

その基盤をつくるため、「DPI 世界会議・全国行動委員会」では、地域集会開催を希望する団体・グループに、講師を派遣いたします。集会では、世界会議参加の周知と共に、下記テーマのについて日本会議の活動から提供できる最新の情報を提供できます。

テーマ

- ① 支援費支給制度 (新障害者プラン-脱施設・地域生活移行)
- ② 障害者差別禁止法
- ③ 交通バリアフリー法

その他、地域の実情に応じた具体的課題も可能です。
市町村計画・介護保障・欠格条項・住宅、等

- 規模については、小規模なものでも、広く市民に呼びかける中規模なものでも、状況や今後の運動につなげやすい方法でご準備下さい。
- 地元団体の方では、会場の予約・設営、地域への呼びかけ・宣伝(地域向けチラシの作成・印刷や発送)をお願いします。
- 講師謝礼や交通費、宿泊費等は行動委員会の方で負担をします。地元団体では、会場費、地域での宣伝の費用(チラシ印刷、発送費)、それと当日資料として一部 200 円の統一資料集を使用しますのでその人数分、以上の費用を負担ください。

カンパのお願い

全国行動への支援カンパのご協力を!!

郵便振替にてお願い申し上げます。

口座番号 00940-6-124313

加入者名 DPI 世界会議全国行動委員会

DPI世界会議・全国行動委員会事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

TEL 03-5256-5365 FAX 03-5256-0414

※お問い合わせは 同 西日本事務所

〒536-0023 大阪市城東区東中浜 2-10-13

Tel/Fax 06-6965-5472